

「しまくとうば語やびら地区大会」 実施要綱

令和6年6月3日
沖縄県文化協会

1. 目的

全国の各地域には特有の言葉がありますが、沖縄県の各地域で使われる「しまくとうば」は、その歴史的価値において、学術的にも高く評価されています。

また、本県の誇る豊かな文化の中でも特筆すべきものに、組踊や伝統音楽、舞踊、芝居、民謡等がありますが、この優れた芸能の独自性を支えているのが「しまくとうば」であります。

近年、地域の言葉に対する認識が高まりをみせる一方、生活の中から「しまくとうば」が消えつつある現状があります。

本事業は、幅広い年齢層を対象に、「しまくとうば」に対する関心を高め、その価値を見直す機会を提供し、地域文化の継承・発展に寄与することを目的に実施します。

2. 主 催 沖縄県文化協会
3. 共 催 沖縄県・市町村文化協会

会 場：北部地区大会：もとぶ文化交流センター

期 日：令和6年10月5日（土）

中部地区大会：吉の浦会館

期 日：令和6年10月6日（日）

那覇・南部地区大会：与那原町上の森かなちホール

期 日：令和6年10月13日（日）

八重山地区大会：石垣市民保険健康福祉センター

期 日：令和6年10月19日（土）

※ 宮古地区は別途調整します。

4. 実施要領 ※別紙参照。

「しまくとうば語やびら地区大会」 実施要領

令和6年6月3日
沖縄県文化協会

1. 参加資格

市町村文化協会又は市町村教育委員会からの推薦による、1市町村2人または2組とします。

※各地域の独自性を発揮すること。

※発表者は推薦市町村の居住者・通学者・出身者とします。

2. 内 容 テーマは自由とします。

3. 発 表

(1) 「話し言葉による発表」を原則とします。

(2) 1人または2人1組での発表とします。

(3) 発表の時に楽器やCD等を使用する場合は必ず事前にお知らせください。なお、来年2月8日(土)の県大会(会場 吉の浦会館)では次の事項に留意くださり、ご了解ください。

① 発表に際して、パワーポイントによる字幕を準備しますので、原稿に沿った発表をすること。

② 字幕の切り替えのサポート要員(1人)の用意。

4. 発表時間 5分以内(時間厳守でお願いします。)

※ 今回から発表時間を超えた場合、採点面で厳正に対処しますので、ご承知おきください。

5. 申 込

別紙の申込用紙に必要事項を記入し、下記の①～②を沖縄県文化協会に郵送・持参・メールで提出してください。

※ 申込用紙は沖縄県文化協会のHPに掲載しております。

①共通語原稿及び②しまくとうば原稿

※メールでデータ(ワードかPDF)を送付した場合に、当協会のパソコンでデータを開けられない場合もありますので、紙媒体もあわせて原稿も送付下さい。

(1) 共通語原稿は、しまくとうば原稿の全文を共通語に翻訳すること。
文字数は1,400字程度とします。

(2) しまくとうば原稿は、漢字・カタカナ・ひらがなで表記し、漢字表記には必ずルビ(ふりがな)をふってください。

6. 申込締切 令和6年8月16日(金) ※必着(17時まで受付)

7. 県大会への出場者(組)及び表彰

厳正な審査の上、出場者の中から来年2月に開催される県大会の出場者が選ばれます。また、地区大会出場者には、大会賞(賞状)を贈呈します。

出場者の選出にあたっては、各地区ともエントリー者(組)の総数の3割を目途に選出します。

8. 離島地域からの出場

離島地域からの出場者には、出場者人数分の旅費を支給(実費精算)いたします。なお、高校生以下の出場者には、1人(又は1組)に対し1人の付き添いの方についても、旅費を支給(実費精算)いたします。

※必ず領収書をお持ちください。

9. 出場順序 出場順序は、主催者に一任するものとします。

10. 大会運営

大会は運営委員会を組織し運営します。運営委員は市町村文化協会及び市町村教育委員会の協力を得ることとします。

11. その他

出場者の発表の時の写真は他の広報ツールに使用することがあります。予めご了承ください。

お問い合わせ
沖縄県文化協会事務局
〒900-0021
那覇市泉崎1-2-2 文化振興課内
Tel.098-867-4746 Fax.098-866-2122
[Mail/oki.bun.kyo@gmail.com](mailto:oki.bun.kyo@gmail.com)
HP/<https://okinawa-bunkyo.com/>
担当/園原謙、大城秀子